

補助事業番号 20-08

補助事業名 平成20年度機械工業と新化学の技術開発連携課題に関する調査研究補助事業

補助事業者名 社団法人 新化学発展協会

## 1. 補助事業の概要

### (1)事業の目的

機械工業をはじめ関連産業が互いに交流・連携を深め、機械工業と新化学の技術開発連携課題に関する調査研究を行うことにより、産業競争力の強化、産業フロンティアの拡大等を通じて化学工業のみならず機械工業の発展、新たな産業の創出・育成等に大きく貢献し、もって我が国経済の活性化及び機械工業の振興に寄与する。

### (2)実施内容

複合化技術による新規素材創生のための高効率プロセス構築に関する調査研究委員会

[http://www.aspronc.org/h20\\_houkoku.html](http://www.aspronc.org/h20_houkoku.html)

<http://www.aspronc.org/07itaku/71index.html>

ナノバイオ分野におけるセンシングデバイスに関する調査研究委員会

[http://www.aspronc.org/h20\\_houkoku.html](http://www.aspronc.org/h20_houkoku.html)

<http://www.aspronc.org/07itaku/71index.html>

委員会形式により、委託調査や研究会の開催を実施し、先端的技術の現状・開発状況等の把握や技術の摺り合わせの連鎖等の交流・研究の場となった。また、その成果をとりまとめた報告書を作成、関係部署に配布することにより普及啓発活動を行った。

## 2. 予想される事業実施効果

研究会の開催により、化学と先端科学との融合による新たな技術の創出や、産業界の将来展望の課題解決等に果たす役割の重要性の認識を深めることに役立つ。また、異業種分野との相互の理解・連携の促進に大いに役立つ。

委託調査により、各研究分野の技術や現状の展開及び将来性について詳細な情報が得られる。また、今後の研究開発に向けた指針が得られる。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

### 委託調査報告書

・平成20年度「ナノバイオ分野における機能材料の研究開発動向」についての研究調査委託報告書 [http://www.aspronc.org/pdf/2008\\_tabata.pdf](http://www.aspronc.org/pdf/2008_tabata.pdf)

・平成20年度「超臨界技術の現状と将来展望について」の研究調査委託調査報告書 [http://www.aspronc.org/pdf/2008\\_wada.pdf](http://www.aspronc.org/pdf/2008_wada.pdf)

### 活動報告書

・平成20年度ナノバイオ分野におけるセンシングデバイスに関する調査研究委員会活動報告書 [http://www.aspronc.org/pdf/2008katsudou-houkoku\\_nano\\_mokuji.pdf](http://www.aspronc.org/pdf/2008katsudou-houkoku_nano_mokuji.pdf)

・平成20年度複合化技術による新規素材創生のための高効率プロセス構築に関する調査委員会活動報告書 [http://www.aspronc.org/pdf/h20nendo\\_hukugouka-houkokusyo.pdf](http://www.aspronc.org/pdf/h20nendo_hukugouka-houkokusyo.pdf)

## 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名:社団法人新化学発展協会(シャダンホウジン シンカガクハッテンキョウカイ)

住所:101-0041

東京都千代田区神田須田町1-12

代表者：会長 富澤 龍一(トミザワ リュウイチ)

担当部署：化学フロンティア事業部

担当者名：橋本 信善(ハシモト ノブヨシ) 湊 登美(ミナト トミ)

電話番号：03-5297-8820

FAX：03-5297-8821

E-mail：aspronc@aspronc.org

URL：http://www.aspronc.org

